

令和8年度第1回役員会議事録

1 日時

令和8年8月2日（日）午前9時00分から11時25分まで

2 場所

柏市手賀近隣センター会議室

3 出席者（敬称略）

羽石・永野・山沢・大学・村井・中村・近藤・濱田・池嶋・高村・松丸

以上11名

4 議長・書記選出

議長：羽石、書記：松丸

5 議事内容

要旨

羽石会長が議長となり、役員14名中11名の出席のもと、別添第1回役員会資料に従い、以下の議題について慎重に審議した。

（1）第38回フレッシュ柏ペタンク大会の準備について

（2）第12回柏市ペタンク協会合宿について

（3）その他

議題1 第38回フレッシュ柏ペタンク大会の準備について

フレッシュ柏ペタンク大会の打ち合わせ資料について、山沢さん説明

ア 大会までの準備について

① 参加チーム数に合わせて、参加賞・賞品の購入 担当：山上、松丸

最終の数量決定は、申し込み決定8/23以降

（ベスト8までの賞品は、人数が確定しているので事前購入可能）

② 体育館からサークルの借用 20本 担当：羽石

③ 大会パンフレット、得点表、ブロック対戦表、決勝トーナメント表の作成 担当：山沢、ボード：羽石

イ 前日準備について

9月5日（土）午後5時～ 6名位

・コート作成 10ブロック（ブロック毎1コート）

・釘 倉庫に保管有り

・紐 コンバイン紐 山沢

- ・金槌 各自持参
- ・ハサミ 各自持参
- ・横断幕
- ・のぼり旗 門の外（１）、特設コート（１）、大会場（２）合計４本
準決勝及び決勝は、特設コートを使用する。
通常の練習後、なるべく参加してください。

ウ 当日準備について

９月６日（日）

- ・集合 午前７時００分
テント、テーブル、のぼり旗の設置、コート準備、参加賞の準備、
のし準備、その他
- ・受付開始 午前８時００分
参加費徴収 担当：高村、濱田
- ・開会式 午前８時３０分頃
司会 担当：大井
協議説明 担当：永野
- ・試合開始 午前９時００分頃
スタッフ＆審判 担当：永野審判長、山沢、羽石
参加状況によっては、増員あり。

エ 大会の収支予算（案）別紙のとおり（４０チーム参加を想定）

昨年度、予算オーバーのため、参加賞は、３５０円以内に収めてください。おかきは予算的に無理。

目黒の大会を参考に、塩飴とお茶でも良いのでは。

オ 第３８回フレッシュ柏ペタンク大会について

- ・募集チーム数：先着４０チーム
（申し込み締め切り：８月２３日）
- ・決勝戦１回戦敗退チームは、Ｂトーナメントを実施する方向で決定。
- ・来賓：市長、スポーツ協会長、中沢市議（スポーツ協会）、松本いずみ衆議院議員（会員）へ招待状を出す。
- ・熱中症対策：応急救護所を設けないが不調者は管理棟へ案内する。
（給水タンク（２個）及びテントとターフの準備）

・秋田（２チーム）び一関（チーム数不明）の方が前日から、いらっしやるので、９月５日（土）１９：００～グラッパで懇親会を予定している。

議題２ 第１２回柏市ペタンク協会合宿について

別紙の合宿方針（案）を参照

○ 合宿の内容について

・合宿は、会員間の親睦を図ることを主とし、

１日目は、シングルス戦

２日目は、トリプルス戦を実施する。

シングルス戦は、１０・１１月頃に予定していたが、スケジュールがタイトのため、合宿でシングルス戦を実施する。

・合宿の参加者は、協会会員及び塚崎の練習に参加しているペタンク愛好者とする。

・協会員以外の参加勧誘は行わない。

・会場：旭文化の杜公園のふれあい広場（羽石さんが仮押さえ済み）

借用面積は、昨年どおり申請する。ふれあい広場の一部に資材を置いているとのこと。追って現地視察をしたい。

（雨天等で使用できない場合、返金等があるか、旭市に確認してはどうか）

・宿泊場所：飯岡潮騒ホテル（大井さんが手配済み）

宴会時に飲み放題を付ける方向で決定。

議題３ その他

○ 柏市スポーツ協会からの情報提供（村井さんから）

・令和７年度柏市スポーツ大会総合開会式について

日時 令和８年１０月１２日（月）祝日

場所 柏市民文化会館小ホール

第１部 ９時００分～県民大会の結果報告、各種表彰

第２部 １０時３０分～講演

全日本スキー連盟の岡田氏が講師の予定。

参加者 出席者各団体から５名

２部の講演会については、席に余裕がありますので、講演会からの聴講が可能です。

・手賀沼エコマラソン大会について

令和８年１０月２５日（日）例年のとおり使役（お手伝い）の参加

をお願いします。

- ・ 柏市新春マラソン大会

令和9年1月10日（日）例年のとおり使役（お手伝い）の
をお願いします。

- 県外遠征時の手土産について

本協会へ手土産をいただいた場合は、相手先へ遠征する場合は、
本協会から手土産代を支出する。

また、他県へ遠征の場合、県協会から手土産を出している場合
がある。

上記以外の場合は、有志からとしての手土産は差し支えないが、
本協会からの支出は難しい。